

APUは西日本の私大で「トップ」評価

全国21位、全国私大5位にランクイン

英国教育専門誌のタイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)

世界大学ランキング日本版2018発表

本リリースのポイント

- 西日本・九州の私立大学で、APUがトップ
- 総合順位は日本全国の私立大学で5位に
- 去年の24位から3ランクアップ 全国で21位にランクイン

昨年からはまった英国教育専門誌THE(タイムズハイヤーエデュケーション)による世界大学ランキング日本版2018が、3月28日に発表され、立命館アジア太平洋大学 (APU) は総合順位21位という結果となりました。西日本・九州の私立大学では、トップの評価となりました。

同ランキングは、教育リソース、教育充実度、教育成果、国際性の4分野の指標で評価されます。今年、評価指標の点数配分に変更があったこと、国際性の分野に交換留学プログラムへの参加者数と外国語での授業数という点が新たに加わりました。

立命館アジア太平洋大学 出口治明学長 コメント

「この度は、西日本の私大No.1の評価頂いたこと、大変ありがたく思っています。これからも、APUは九州に立地するグローバル大学として邁進し、地域の皆さんと一緒に地域の活性化に更に貢献していきたいと思えます。」

【THE世界大学ランキング日本版の特徴】

世界大学ランキングが、大学院の研究力を重視しているのに対し、日本版ランキングでは、学部の教育力に焦点を当てた総合評価であるため、より大学の実態がわかるランキングです。詳しいランキングは、THE世界大学ランキング日本版公式ページをご覧ください。

→<https://japanuniversityrankings.jp/rankings/>

【ご参考】国立・私立別ランキング

(出典) Times Higher Education (THE) 発表
世界大学ランキング日本版2018

全国 私立大学トップ5	全国 国立大学トップ5
1位 慶應義塾大学 (東京)	1位 京都大学 (京都)
2位 早稲田大学 (東京)	1位 東京大学 (東京)
3位 上智大学 (東京)	3位 東北大学 (宮城)
4位 国際基督教大学 (東京)	4位 東京工業大学 (東京)
5位 立命館アジア太平洋大学 (大分)	5位 九州大学 (福岡)